



PORSCHE

6. May 2016

Vol.46/16

ニューポルシェ 911 GT3 R が初優勝

IMSA ウェザーテックススポーツカー選手権第4戦、ラグナセカ/米国 - GTD

ポルシェ AG（本社：ドイツ、シュトゥットガルト 社長：Dr.オリバー・ブルーメ）の新型モデルであるポルシェ 911 GT3 R が、日曜日にカリフォルニア州ラグナセカで開催された IMSA スポーツカー選手権において初優勝を果たしました。モンレー近郊の砂丘のサーキットにおいて、元ポルシェジュニアのアレックス・リベラス（スペイン）とマリオ・ファルンバッハ（ドイツ）は、ポルシェのカスタマーチームであるシアトル/アレックス・ジョブ・レーシングに GTD クラスでの勝利をもたらしました。予選でベストタイムを叩き出したペアは、ポールポジションから決勝をスタートし、2時間のレース全体を通じてリードを保ちました。筒内直噴を採用した最先端の新型4リッター水平対向6気筒エンジンを搭載する911 GT3 R は、1月のデイトナでレースデビューを飾りました。ポルシェは、市販スポーツカーの911 GT3 RS をベースとして世界中のGT3シリーズ用にレーシングカーを製作しています。

また、このレースの前に行われた GTLM クラスのレースでは、ル・マンで総合優勝を果たしたアール・バンバー（ニュージーランド）とフレデリック・マコヴィッキ（フランス）が、ポルシェ・ノース・アメリカのワークスチームからポルシェ 911 RSR で出場して3位でフィニッシュしました。

レース後のコメント

ポルシェのモータースポーツ部門責任者フランク=シュテッフェン・バリサー博士：「大接戦となった今回の IMSA スポーツカー選手権において、ドライバー達の驚異的なパフォーマンスのおかげで、ニュー911 GT3 R にとっての初勝利が達成されました。優勝したシアトル/アレックス・ジョブ・レーシングのクルーと2人のドライバーを祝福します」。

アレックス・リベラス（911 GT3 R #23）：「私たちにとって完璧な週末となりました。私達は、全てのフリープラクティスと予選においても最速であり、レースに勝ちました。しかも、これ以上ないほどの最速ラップを叩き出しました。ニュー911 GT3 R は素晴らしい車であり、ラグナセカは素晴らしいサーキットです。ここでの私の初レースで優勝を飾り、しかもそれを新しい911 で実現できるなんて夢にも思いませんでした」。

マリオ・ファルンバッハ（911 GT3 R #23）：「アレックスは大きなリードを築きました。そして、私が彼からマシンを引き継いだ直後にセーフティカーが入りました。そこで、できる限りタイヤを温存しようと努めましたが、このサーキットでは簡単なことではありません。フィニッシュの時点では厳しい状況でしたが、911 GT3 R での初優勝を奪われるわけにはいきませんでした。私達のチームは、この勝利のため懸命に働いてくれました」。

レース結果

GTD クラス

1. リベラス/ファルンバッハ組（イギリス/ドイツ）、ポルシェ 911 GT3 R、79 周

2. ニールセン/バルザン組（デンマーク/イタリア）、フェラーリ 488 GT3、79 周
3. デイビス/デビンソン組（米国/オーストラリア）、アストンマーチン GT3、79 周
8. マクニール/キーン組（米国/米国）、ポルシェ 911 GT3 R、79 周
11. リンゼイ/ベルクマイスター組（米国/ドイツ）、ポルシェ 911 GT3 R、79 周

モデルレンジ 911（タイプ 991 II）：総合燃費 9.3 - 7.4 l/100 km；CO2 排出量 216 - 169 g/km；効率性クラス（ドイツ）：F-D

＜本件に関する読者からのお問い合わせ先＞
ポルシェ カスタマーケアセンター 0120-846-911
ポルシェ ホームページ <http://www.porsche.com/japan/>